

清水家 錦店

しみずやにしきてん

値打ちのある立ち呑みがあってもいいじゃないか。「錦セット」はあふれんばかりのイクラ、ウニ、マグロ造り、酢の物が1セット1980円〜。瓶ビールも1本400円。これをビールケースの上で楽しむあたりが庶民派



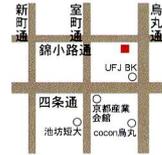
流行へのアンチテーゼか 職住一体の理か 「町家で立ち呑み」

GOURMET
烏丸錦小路

「その本質を知らなければ、せつかくの建造物も持ち腐れ」と帰着したことで、町家ブームとやらもとりあえず一段落。そこで町家が日常の延長である京都人にとっては、「清水家」が仕掛けた「町家で立ち呑み」のほど良さは新たなセオリーか。1F立ち呑み、2F座敷となった元呉服屋の蔵兼事務所では、特大テレビで連夜のナイター。「ビール×野球が王道」と福井店長の言う庶民派直球、それを町家で惜しげもなく…。いや、惜しげもなく、と思うのがおかしい。これが「職住一体」という町家の本質ではあるまいか。



■京都市中京区錦小路通
烏丸西入ル占出山町314-2
☎075・212・1271
●16:30頃〜24:00頃/日休
【平均予算】2000円



屋根をぶち抜いた2階はすべて座敷席でメニューも同じ。こちらでもテレビでナイター放送があったり

chocolan café

ショコラン カフェ



「スープランチ」880円はサラダと天然酵母パン or ご飯、3種のスープからひとつをチョイス。写真のスープは7種の野菜をコトコトと3日程煮込んだミネストローネ。日替わりランチは中西さんと最強の助っ人・お母様が毎日1種ずつ担当

キャラ立ちカフェ@京都において、「ウチの性格ねえ…(笑)」と店主の中西さんが言う通り、店は生まれて間もない10歳児。真っ白な頭にこれから少しずつ記憶を刻んで店が人格を形成していくわけで。すすくど育つ姿を母の気持ちで見守る、そんな楽しみがここにはある。



■京都市中京区錦小路通
高倉西入ル
たいと錦小路ビル2F
☎075・212・4610
●11:30〜L.O.21:30/月休
【平均予算】880円

hair art Lien

ヘアアートリアン

淡い光のアートが
サロンにもたらすもの

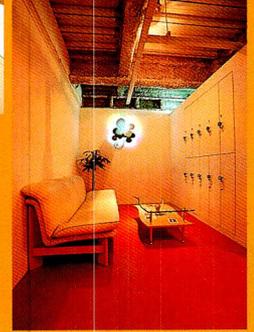


サロンに「慌ただしく、疲れに行こう」と思う人はいない。リラックスさせるカウンセリングや技術は当たり前。プラスα「安彦哲男さんのネオンアート」というのが同店の解答。「お客様がお客様を見たときに、『ああ良い場所にはなるなあ』と思ってもらえれば…。」この利用者目線は大切だ。こう言えるのも、きっとスタッフが落ち着いた環境で仕事ができているからだろう。

■京都府宇治市広野町西裏97-5 auショップ2F
☎0774-45-1051
●11:00〜19:30パーマ・カラー受付、〜20:30カット受付
土祝10:00〜19:00パーマ・カラー受付、〜20:00カット受付
日10:00〜17:30パーマ・カラー受付、〜18:30カット受付
月休
【メニュー】カット (S・B込み) 4200円〜、3Dカール (S・C・B・Treatment込み) 15000円〜、3Dカラー (S・C・B・Color込み) 10000円〜

BEAUTY 宇治

贅沢な幅のセット面、余裕のある薄線、光源の異なるシャンプー室なども光とともにサロンに貢献。技術的には低ダメージ&形状記憶の「3Dカール」や、ウィーピング&カラーリングの「3Dカラー」といった最新モノをラインナップ



LADY'S BAR&KARAOKE ageha diary

レディスバー&カラオケ アゲハダイアリー



深夜、先斗町に輝く揚羽蝶マークに惹きつけられるのは、果たしてスタッフの女っぷりゆえか、店そのものの雰囲気ゆえか…。年代を問わず、性別を問わず、「カウンターの前では皆平等」。これ、川咲さんの尽力の賜物

NIGHTSPOT 先斗町

お酒の飲み方、楽しみ方は
いつの時代もママさん頼み



酒場デビューの20代も、いぶし銀の60代も、深夜のテンション(あるいはマイク!)を共有できる同店の懐深さ。テーマは現代風スナック、喋りはフランク。元レディスバー勤め、川咲店長の「スナック的コミュニケーション」に、FHAMSの手がけた内装があいまって、ママの評価は急上昇中。



■京都市中京区三条通
先斗町歌舞練場下ル東側
河島会館2F
☎075-255-9995
●20:00〜翌3:00
金土祝前〜翌5:00
不定休
【平均予算】
セット1時間2500円
(女性は2000円)

SHOT BAR SUMIZOME 655番地★

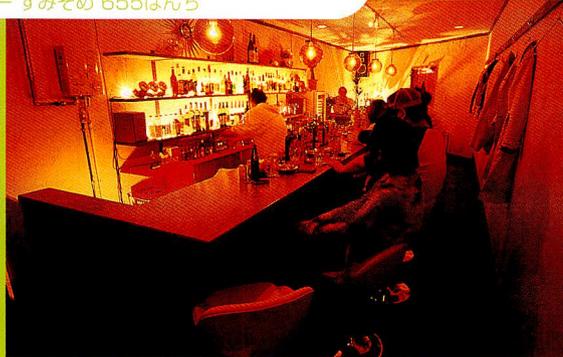
ショットバー すみぞめ 655ばんち

NIGHTSPOT
墨染

NEWS

な 街ネタ

GOURMET GOODS NIGHTSPOT
FASHION BEAUTY SPACE ANOTHER



「場所は気にしてなくて、ええ店やったら人も来てくれるやろしね」と若き店主・高橋さん。ちなみにビール500円、カクテル600円〜、ノーマーチャージのローカルプライス

木屋町ハシゴ酒に対し、一店完結、墨染コミュニティ



場所、超ローカル・墨染。業種・バー。おいおい人来的のか〜？なんて、野暮な心配でした。「わざわざ木屋町に出ることも、終電気にする必要もないでしょ(笑)」と、24時を過ぎてご覧の風景。バー過疎エリアで地元酒場好きを救済する貴重な一軒、いい酒売ってるなあ。

■京都市伏見区深草北新町655番地 石井ビル1F
☎075・643・2100
●19:30〜翌3:00頃/日休
【平均予算】2000円



今さら町家がどうのと言う気はないが、「(強度を保つための)梁が多くなって、山小屋みたいになっちゃいまして(笑)」

「トロトロスクランブルオムレツ 小エビのミンチソース」470円、「ひいかと貝の小柱と菜の花のバスタ」1050円(1.5人前)、「豚スペアリブとローストポテト ハチミツの赤ワインソースがけ」1150円。2人がかりで本気出してもツライかも。軽くはないっ

月ごとに豆が変わる「コーヒー」470円、「ミルルクシェイク」630円



居酒屋 ニューエビスノ

いざかや ニューエビスノ

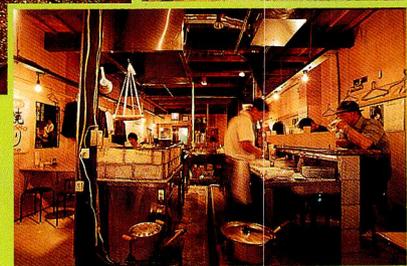
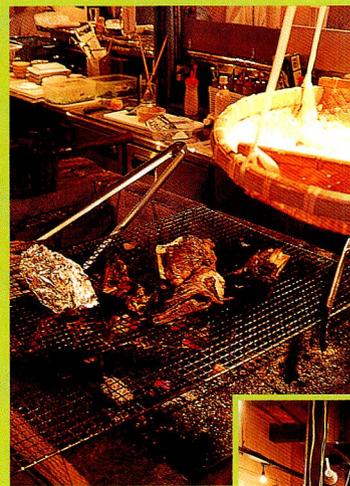
京都駅前、大衆酒場史に「海の幸三昧」入りまーす

外界との隔たりは1枚の透明ビニールシートのみ、内部はベニヤ板打ちっ放し、そして場所は京都駅前…。早い人ならもうお気付きか、大衆酒場のニ・オイ。ただし、焼き場から立ち昇る煙の正体は、お馴染みの鳥でもなければ牛でもなく、まぐろのカマにホホ肉、うるめいわしやアジという海鮮づくし。盲点攻めの勝利とでもいましょうか、飽和状態の酒場にては今夜もテンパってます。

GOURMET
七条新町



■京都市下京区東野町720
☎075・351・6636
●17:30〜L.O.翌1:00/無休
【平均予算】2300円



「まぐろのカマ焼」680円、「まぐろのホホ肉炙り」400円などの漁師町顔負けの豪快な焼き物のほか、当日限りの造りや珍味も自白押し。すでに大衆的過ぎるくらいの空間を「もっとホロくしたい」と店主。その志はタワーより高い!

GOURMET
三条堀川

サラサ3

さらささん

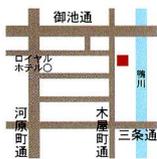
喫茶? Yes. 軽食? No! 喫茶・重食の実力とは?

京都っ子なら泣く子も落ち着く名店。さぁ3軒目。ご近所さんに「ここ、何屋さん?」と聞かれれば、「喫茶・軽食です」と答える。いわゆる街なかじゃないから「どちら様もウチで済ませてもらえれば」と、軽食と言うにはえらくガッツリなメニュー。だがまあ軽食だろうが重食だろうがジャンルの名前はどうでも良くて、メンもパンもつくれる人材がいるのでやっている。こことこ、新しい息吹を確かに感じる三条会商店街にお仲間がまた一軒。「店を出そうと言う人がいたら誘ってます」。さらに次につなげるバイ・プレイヤー。それもまた、同店の魅力。



■京都市中京区三条通 黒門北東角 三条会商店街内
☎075・811・0221
●11:30〜23:00/水休
【平均予算】昼940円 夜2000円

ついに2店舗目(涙)…って感動しているのは客の方!?



■京都市中京区木屋町通 三条上ル 上大阪町521 エンパイヤビル7F
☎075・241・5588
●18:00〜翌4:00/無休
【平均予算】2000円

UP's CLUBのドリーさんが、高校時代に通っていた「民営学食(笑)」の名前が「ミルクホール」だった。店主に負気いはなさそうだが、「待ってました!」多くの客の方が2店舗目に感涙だ。「UP」の文字を入れるため、サム・クックの名曲からセレクトしたという「CUPID」。店名の由来を聞いてまた涙。Mr.ドリーのリスペクトと矜持がいま、ここに。

MILK HALL cupid

ミルクホール キュウピッド

NIGHTSPOT
三条木屋町



「逢うのは窓ができたこと(笑)」。此度は鴨川の眺めも加わって、老若男女の関口を広げた次第。壁の2大プロジェクトでは、ドリーさんの愛するブラックミュージックのMTVと、松本店長のイチオシのワールドサッカーが流れる